PART2 近代民主政治

Chapter1　社会契約説

目標
社会契約説とは何かを知ろう。
社会契約説を唱えた３人の思想家を時系列順におさえよう。

1　社会契約説とは？

社会契約説とは，社会・国家の成立の根拠を，〔　　　　　　　〕を持つ自由で平等な個人の間の**契約**に求める考え。

①近代民主政治を基礎づけた**自然法**思想

②市民革命の思想的背景**→個人の尊重**

③絶対王政を支えていた**王権神授説を否定**

2　３人の思想家

①〔　　　　　　　　　〕（英，1588～1679年）**→ピューリタン〔清教徒〕革命期**

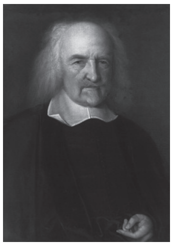
　A　自然状態では「**万人の万人による闘争**」が起こる

　B　自然権を統治者へ**譲渡**

　C　結果的に絶対王政を擁護

　D　初めて社会契約説を唱え近代民主政治の先駆けに

　E　主著『〔　　　　　　　　　　　　　　〕』



ホッブズ

②〔　　　　　　〕（英，1632～1704年）**→名誉革命期**

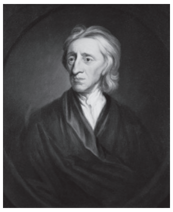
　A　自然状態を容認

　B　**所有権**などを守るため自然権を国家・政府へ一部を〔　　　　〕

　C　人民の〔　　　　〕**権・革命権**を認め名誉革命を理論的に正当化

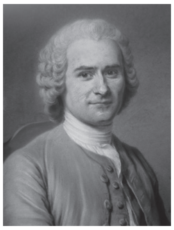
　D　**間接民主制**を唱え啓蒙思想の先駆けに

　E　主著『**統治二論〔市民政府二論〕**』



ロック

③〔　　　　　　〕（仏，1712～78年）→**フランス革命前夜**


ルソー

A　自然状態を理想化「自然に帰れ」

B　自然権を共同体に**譲渡し一体化**

C　共同体共通の利益である〔　　　　　〕**意志**による**人民主権**を説く

※個人の利害からくる**特殊意志**の総和である**全体意志**には，価値を見出していない。

D　**直接民主制**を唱えフランス革命の理論的支柱に

E　主著『〔　　　　　　　　　　〕』『人間不平等起源論』『エミール』

『リヴァイアサン』の扉絵

まとめ　社会・国家の成立の根拠を，自然権を持つ自由で平等な個人の間の契約に求める考えを，社会契約説という。
ホッブズ→ロック→ルソーが順にそれぞれの社会契約説を唱えた。

Chapter2　人権保障のあゆみ（中世～近代）

目標　世界で最も早くから，人権保障が進んだ国はどこだろう？
人権保障が大きく後退した事例を知ろう。

1　中世～近世の人権保障のあゆみ

1215年　［　　　　　　　　　　　　　　］**〔大憲章〕（英）**
※封建貴族の特権保護を王に承認させる（世界初の人権規定）。
※「**人の支配**」から「**法の支配**」への移行の先駆け。

1628年　**権利請願**（英）
※議会の同意のない課税の禁止などを王に承認させる。

1640年　ピューリタン〔清教徒〕革命（英）（～49年）

2　近代の人権保障のあゆみ

1688年　名誉革命（英）（～89年）

1689年　［　　　　　　　　　］（英）→議会による王権の制限。

1775年　アメリカ独立革命（米）（～83年）

1776年　**バージニア権利章典**（米）→人権宣言の先駆け。自然権が成文化される。
アメリカ独立宣言（米）→ジェファソンが起草。

1787年　**アメリカ合衆国憲法**（米）
※世界初の近代的成文憲法。三権分立の原則を採用。

1789年　フランス革命（仏）（～ 99年）
フランス人権宣言（仏）→国民議会で採択。ラ＝ファイエットが起草。

1838年　**チャーティスト運動**（英）
※「人民憲章」を発表した都市労働者たちが，普通選挙の実現を求める。

1848年　二月革命（仏）→「1848年革命」がヨーロッパ各国に広まる。
世界初の男子普通選挙制成立（仏）

1863年　奴隷解放宣言（米）→リンカン大統領による。

1893年　初の女子普通選挙制確立（英領ニュージーランド）

1906年　初の女性被選挙権獲得（露の支配下のフィンランド）

1917年～［　　　　　　］**革命**（露）→世界初の社会主義革命

1919年　〔　　　　　　　　　〕**憲法〔ドイツ共和国憲法〕**（独）

※初めて〔　　　　〕**権**を規定。当時の世界で最も進んだ民主的憲法。

1920年　**国際連盟**発足

※初の国際平和機関。しかし人種差別は残存。

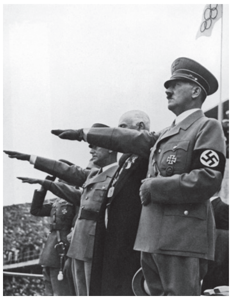
1922年　ソビエト社会主義共和国連邦成立→初の社会主義国

1928年　不戦条約〔ケロッグ・ブリアン規約〕

※パリで調印。自衛戦争以外の戦争放棄に関するもの。

1933年　〔　　　　　　　　〕の**ナチ党**によりワイマール憲法廃止（独）

※全権委任法によって**立憲主義が否定**され，一党独裁の**ファシズム〔ナチズム〕**体制が完成。


ヒトラーのナチ党

1941年　**フランクリン＝ローズヴェルト大統領**の教書「**４つの自由**」（米）

※①言論と表現の自由　②信仰の自由　③欠乏からの自由，④恐怖からの自由を掲げ，アメリカの反ファシズムの立場を明確にしたもの。

フランクリン＝ローズヴェルト

まとめ　人権保障の歴史はイギリスから始まった。
ドイツではヒトラーによって，立憲主義が否定された。

第 4 講　PART2　確認問題

1　ホッブズに関連があるのはどれか。

①　革命権　②　「自然に帰れ」
③　人民主権　④　「万人の万人による闘争」

2　ロックの主著はどれか。

①　『人間不平等起源論』　②　『統治二論』
③　『リヴァイアサン』　④　『社会契約論』

3　ルソーが唱えたことと影響を与えた革命の組合せとして正しいのはどれか。

①　一般意志－名誉革命　②　間接民主制－名誉革命
③　抵抗権－フランス革命　④　直接民主制－フランス革命

4　イギリスで 1689年に出された，議会による王権の制限を定めたものはどれか。

①　権利章典　②　バージニア権利章典
③　マグナ＝カルタ　④　権利請願

5　自然権が初めて成文化されたのはどれか。

①　フランス人権宣言　②　権利章典
③　バージニア権利章典　④　アメリカ合衆国憲法

6 イギリスで 1838年から始まったチャーティスト運動に関連するものはどれか。

① 人民憲章　② 権利章典
③ 権利請願　④ 大憲章

7 19世紀前半，フランスで世界で初めて成立した制度と，そのきっかけとなったできごとの組合せとして正しいのはどれか。

① 男子普通選挙制－フランス革命　② 男子普通選挙制－二月革命
③ 女子普通選挙制－フランス革命　④ 女子普通選挙制－二月革命

8 ロシアと関連するものはどれか。

① 世界初の社会主義革命発生　② 世界初の男子普通選挙制成立
③ 世界初の近代的成文憲法成立　④ 世界初の女性被選挙権獲得

9 1919年に出された，世界で初めて社会権を規定した憲法はどれか。

① アメリカ合衆国憲法　② ワイマール憲法
③ 大日本帝国憲法　④ マグナ＝カルタ

10 フランクリン＝ローズヴェルト大統領の教書に盛り込まれたのは何か。

① ４つの自由　② 自衛戦争以外の戦争放棄
③ 奴隷解放　④ 三権分立の原則

第 4 講　PART2　確認問題　解答

1 解答：④　ホッブズは自然状態では「万人の万人による闘争」が起こるとした。

①：ロックが主張した。
②：ルソーが主張した。
③：ルソーが主張した。

2 解答：②　『統治二論』は『市民政府二論』とも呼ばれる。

①：ルソーの主著。
③：ホッブズの主著。
④：ルソーの主著。

3 解答：④　ルソーの唱えた直接民主制は，フランス革命の理論的支柱となった。

①：名誉革命に影響を与えたのはロックの理論である。
②：間接民主制を唱えたのはロックで，啓蒙思想の先駆けとなった。
③：抵抗権を唱えたのはロックである。

4 解答：①　権利章典は名誉革命の直後に出された。

②：アメリカで独立革命中に出された。
③：1215 年に出され，封建貴族の特権保護を王に承認させた。
④：1628 年に出され，議会の同意のない課税の禁止などを王に承認させた。

5 **解答：③**

アメリカで 1776 年に出されたバージニア権利章典は，人権宣言の先駆けとなった。

①：人間の自由や平等，国民主権などについてうたった宣言。
②：議会による王権の制限などを国王に認めさせた宣言。
④：世界初の近代的成文憲法。

6 **解答：①**

チャーティスト運動は，「人民憲章」を発表した都市労働者たちが，普通選挙の実現を求めて始めた運動。

②：名誉革命後の 1689 年に出されたもの。
③：1628 年に出された，議会の同意のない課税の禁止などを王に承認させたもの。
④：1215 年に出された世界初の人権規定を含む。

7 **解答：②**

1848 年に起こった二月革命をきっかけとして，世界初の男子普通選挙制が成立した。

①：フランス革命ではなく，二月革命である。
③：世界初の女子普通選挙制が成立したのは英領ニュージーランド。
④：世界初の女子普通選挙制が成立したのは英領ニュージーランド。

8 **解答：①**

ロシア革命のことで，1917 年から始まった。

②：フランスで，1848 年に起こった二月革命をきっかけとして成立した。
③：アメリカ合衆国憲法のことで，1787 年に出された。
④：露の支配下のフィンランドで 1906 年に成立した。

9 **解答：②**

ワイマール憲法〔ドイツ共和国憲法〕は，当時の世界で最も進んだ民主的憲法であった。

①：1787 年に出された。
③：1889 年に出された。
④：1215 年に出された。

10 **解答：①**

４つの自由は，言論と表現の自由，信仰の自由，欠乏からの自由，恐怖からの自由をさす。

②：不戦条約〔ケロッグ・ブリアン規約〕に盛り込まれている。
③：リンカン大統領が出した奴隷解放宣言に盛り込まれている。
④：アメリカ合衆国憲法に盛り込まれている。